

Finance × Agriculture

「金融×農業」の視点から
農業界を牽引します

会 社 名	大和フード&アグリ株式会社
所 在 地	〒100-6724 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー24階
資 本 金	1億円
株 主	株式会社大和証券グループ本社 100%
設 立	2018年11月1日
代 表	代表取締役社長 久枝 和昇
事 業 内 容	・農園の経営、管理 ・農産物のマーケティング ・農業コンサルティング
ホームページ	https://www.daiwa-grp.jp/dfa/

※お問合せはこちらから



本資料は、大和フード&アグリ株式会社(以下「当社」といいます)の企業情報等の提供のために作成されたものであり、
本資料に記載されている情報は、当社が入手可能な、現時点の経済、規制、市場等の状況を前提としていますが、
その真実性、正確性または完全性について、当社は如何表明および保証するものではありません。
内容に関する一切の権利は当社にあります。本資料の全部または一部を当社の承諾なしに公表または
守秘義務のある専門家(弁護士、会計士等)を除く第三者に伝達することはできません。
内容の全文及び一部の無断転載・複製・引用はご遠慮ください。

2025年1月31日現在

大和フード&アグリ
Daiwa Food & Agriculture

大和フード&アグリ(DFA)のご紹介

大和フード&アグリ(DFA)株式会社は、株式会社大和証券グループ本社の100%子会社で、金融の視点から「持続可能な農業」を実現することを目指して2018年に立ち上げた会社です。

日本の農業は、収益性の低い産業構造や農業従事者の高齢化・減少など様々な課題を抱えており、今後の食料生産を確実にするためには、農業界の活性化が必要不可欠です。そのためDFAは、農業が主要産業として成立しているオランダを参考に、「大規模化 × 高効率化 × 最先端技術の導入」が有効と考えています。

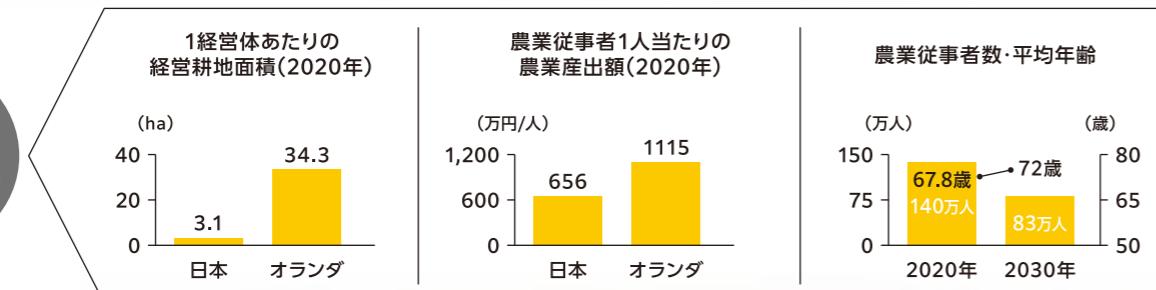
DFAは、大和証券グループの一員として、持続可能な農業のビジネスモデルを作り発信しながら、リスク性資金を農業界へ呼び込むことを通じて、金融面から農業の持続可能性向上に寄与することを目指して活動しています。創業以来、複数の大規模園芸施設の経営を行って生産・マーケティングのノウハウを蓄積しており、2023年にはこのノウハウを社会へ展開するコンサルティング事業も開始しました。

将来的には、農業事業・農業設備等を投資先とした金融商品の取り扱いや、大規模農業生産設備を核にしたファンドの創設も視野に入れ、金融面から日本の農業ビジネスの活性化に貢献します。

DFAの“ミッション”

自ら農業のビジネスモデルを作り発信しながら、日本の農業界が抱える様々な課題を解決し、リスク性資金を循環させて、農業を持続可能な産業に

日本の農業界の課題



出所)農林水産省「農林水産基本データ集」、「オランダの農林水産業概況」等からDFA作成

持続可能な農業

- ・他産業と同等の収益水準
- ・継続的な人材輩出
- ・資金流入サイクル

- 1 大規模化×高効率化×最先端技術の導入**によるビジネスモデルの確立・発信
- 2 新たな投資アセット**の創出

DFAが考える“農業事業の価値”

経済的価値
既存事業の付加価値向上

社会的価値			
SDGsの推進	地域経済への貢献	雇用の創出	企業PR

事業紹介

農業生産事業

3拠点の農園子会社で施設園芸による生産事業を展開。



特徴

- ・環境制御や養液栽培システムによる大規模な温室栽培
- ・パブリカは国内屈指の単位面積当たり出荷量で、国産市場におけるトップクラスのシェア
- ・M&Aによる農園取得により、投資回収期間を短縮

実績

- ・株式会社スマートアグリカルチャー磐田では、経営参画後1年で黒字化達成
- ・高糖度ミニトマトやくさび型パブリカなど希少品種の生産ノウハウを蓄積
- ・パブリカの通年供給に向けた体制を構築

各農園の概要

	1 株式会社みらいの畑から	2 Growing Global Fields SAC IWATA	3 株式会社北海道サラダパプリカ
所在地	大分県玖珠町	静岡県磐田市	北海道釧路市
規模	1ha	3ha	2.3ha
従業員数*	30名	69名	38名
栽培品目	ミニトマト	パブリカ	パブリカ
参入時期	2020年4月	2021年10月	2024年3月
出荷時期	通年(2025年~)	11月~8月	3月~11月
特徴	標高850m超の高台で、夏越しの出荷が可能	日本では珍しい、高糖度のくさび型パブリカを栽培	国内でも数少ない、夏越しの出荷が可能

*パートタイム従業員含む



マーケティング事業

収益性の低い産業構造を開拓し、生産品の付加価値向上を実現。

特徴

- ・市場調査を基に独自で販売戦略を構築
- ・生産量予測や市場流通量を基に営業活動を実施

実績

- ・青果物の直販体制を構築
- ・加工品を開発・販売
- ・自社ブランド「栄養のおくりもの」を立ち上げ、生産品の単価向上を実現



投資関連事業

農業×投資関連事業の創出を掲げ、金融の視点から事業を推進。

特徴

- ・大和証券グループの金融関連の知見を活用

実績

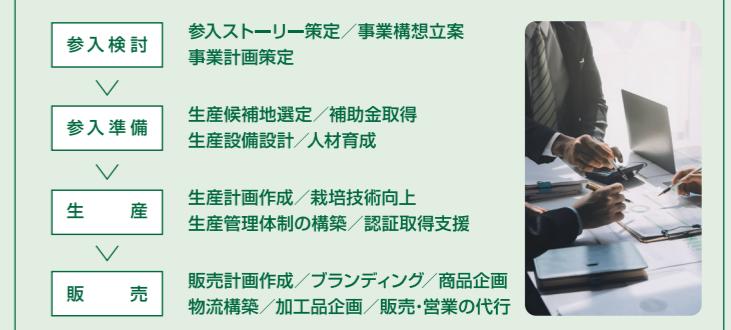
- ・農業生産者の設備保有による事業改善サポート
- ・地域金融機関と連携した農業関係ファンドへのLP出資



コンサルティング事業

お客様に伴走する形で農業事業の立ち上げや農業経営改善をサポート。

サポート範囲



*農業関係の法人・設備の取得・譲渡にかかる相談も対応可能